

国会大包围！原発NO！ 抗議開始(3月末)から4ヶ月！

7月29日(日)の「脱原発国会包囲集会」に参加して

鹿行平和委員会 / 木村 栄

鹿嶋市から女性2人で参加しました。朝から上天気。熱中症予防は万全。ゆったりと食事をして、午後4時開会予定の日比谷公園に、昼前に着きました。

家族連れで参加している外国の方々も目立ちました。シュプレヒコールは「再稼働反対！！」の一点でまとまっているのもシンプルで分かりやすかったです。

国会前へのデモはとぎれることなく続き、途中から参加する人もたくさんいました。国会前では、参加者が車道に出ないように警察官が規制していました。しかし国会前は人の波で埋まり、それが車道一面に広がり、まるで「国会前集会」の状況になりました。身動きもできません。主催者発表の「20万人の参加」はうなずけます。

「脱原発」の思い届けるために、皆さんも参加しましょう。私は今後も参加します。



【国会囲む原発NO！】

オスプレイ配備反対！

8月5日(日)沖縄宜野湾市の宜野湾海浜公園で

『オスプレイ配備に反対する沖縄県民大会』

実行委員会では、「過去最大規模の大会成功で、日米両政府に県民の総意を突きつけ、配備を必ず阻止しよう！」と呼びかけています。



【岩国でのオスプレイ持ち込みに対する多くの市民の抗議】

公表資料でも多いオスプレイ事故



【オスプレイMV22】

オスプレイには海兵隊型のMV22と空軍型のCV22があり、沖縄の普天間飛行場にはMV22が配備される。海兵隊の資料によるとMV22では06年10月～11年9月に計30件の事故が起きた。

Aは飛行中の機体からの出火と乗員の転落事故の2件、Bはエンジンの出火や前脚がおれる事故など6件、Cはエンジン故障や河西、着陸時の衝撃による乗員の負傷など22件だった。

MV22の事故の中ではエンジンの火災・故障が最も多く7件。次いで前脚の破損が4件を占めた。

■オスプレイ事故件数

	MV22	CV22
クラスA (重大事故)	2	2
クラスB (中規模事故)	6	6
クラスC (小規模事故)	22	20
計	30	28

米軍資料による。期間は06年10月～11年9月

2012年平和大行進

県内通し
行進参加

の思い

ふじしろ平和の会
渡辺昭七さん

【潮来市庁舎
玄関前にて】 →
【県内各地で歓迎
集会での渡辺さんの
挨拶から】 ↓



ふじしろ平和の会の渡辺です。41年間勤務した職場も3月で終わったこともあり、国民平和大行進をしてみようと思いました。また、昨年、福島原発事故からの避難者の投稿短歌(朝日新聞2011年5月27日 半杭蛸子)

「ふるさとは無人無音のまちなり 地の果てのごとく遠くなりたり」があります。

「帰りたくとも帰れない、無念さ、悔しさ、憤り。この先、何時、帰れるかも分からない不安」などの思いが込められています。

このような福島状況を無視し、原発の再稼働を行うとしている政府を許すことはできない。

67年前、広島・長崎で被爆された21万の方達、今、なお苦しんでいます。核兵器と同じ核を使用する原発も人類と共存はできないことが明らかになったと思います。

この思いを語りながら県内行進を頑張っていきたいと思っています。

平和新聞

2012年8月5日 (日曜日)

1993号 (毎月5,15,25日発行)

1950年12月16日第三種郵便物許可 発行 日本平和委員会
1部140円 月額400円 〒105-0014 東京都港区芝1-4-9 平和会館
(郵送料月額120円) 電話03(3451)6377 FAX03(3451)6277

平和かわら版

平和新聞茨城版

No. 631

2012.8/5

発行：茨城県平和委員会 〒310-0912 水戸市見川5-127-281
Tel/Fax 029-251-2806 E-mail ibahei@amber.plala.or.jp

「百里平和盆踊り」(第一回)

百里夏の行事として8月の第二土曜日に

百里の夏の行事として、5年前までは「夏のピースキャンプ」が10年ほど行われていました。平和公園で平和を考える夏に、みんなが集まりやすいイベントをしたいという声があがり、今年から平和盆踊りを開催しようということになりました。老いも若きもみんなが集い、楽しい夏の夕をご一緒にしましょう。

と き：2012年8月11日(土) 午後5時～

ところ：百里一坪運動地(百里平和公園内)

☆ 自由参加！参加費無し！

☆ 出店大歓迎！駐車場あり！

☆ 盆踊り～百里音頭・その他～



[シリーズ] わが街・わが会員

常陸太田市／五十嵐 武夫さん (常陸太田平和の会)

地道に、息長く



先日の茨城県平和委員会再建20周年記念レセプションで、乾杯の音頭をとりながら10年前の再建10周年記念集会のことなどが感慨深く廻りました。

再建された茨城県平和委員会の初代会長の中田直人さんの後を引き継ぎ、突然の要請に応じて2代目の会長を引き受けました。当時、常陸太田市でも平和の会が発足して間もない頃でした。県平和委員会の会長としては8年間やってきました。いま再建20周年を迎え、地道に息長くやってきたんだなあという思いがこみ上げています。

「平和」ということは誰でも口にする言葉ですが、平和運動を進めることは本当に地味な仕事です。そして社会の中で大事なことです。これからも10年・20年・30年と平和委員会の活動に確信をもってみんなで進めて行きましょう。

この夏「戦争と平和展」開催予定 (その2) (7月31日現在)

市長村名	開催期間	展示場所	主催
潮来市	8/6(月)～8/31(金)	市立図書館	鹿行平和委員会
水戸市	8/11(土)～8/12(日)	茨城コープ菜の花福祉センター	水戸西平和の会
北茨城市	8/15(水)	夏まつり会場(磯原駅)	北茨城平和の会
東海村	8/22(水)	中央公民館大会議室	東海村平和委員会
五霞町	9/9(日)	善照寺鐘つき、懇談会	九条の会五霞
鹿嶋市	11/3(土)～4(日)	中央公民館(てーら一祭)	鹿嶋九条の会

「原発事故1年半 鎮魂と希望をめざす」全国交流集会 in 福島

と き 2012年9月2日(日) 午前10時～午後4時

ところ 「ホテル福島グリーンパレス」大ホール(福島駅から徒歩2分)

内容 ○問題提起「純民運動の諸課題を考える」・伊藤達也筆頭代表委員

○「福島からの報告」・菅野典雄・飯舘村村長ほか

○「シンポジウムー原発事故一年半 鎮魂と希望をめざして」
(パネラー) 大槻真一・立石雅昭・野口邦和・岩井孝の各氏

(注) 現地見学会 9月1日(土) 午後1時出発

主催 「原発問題住民運動連絡センター」・「原発問題福島県民連絡会」

費用 1,000円(全国交流会だけの参加者)

宿泊参加 12,000円(宿泊料込み。現地見学は3,000円加算)

申し込み 原発問題住民運動連絡センター(電話でお問い合わせください)

〒101-0061 東京千代田区三崎町 2-11-13 MMビルII 402

【TEL 03-5215-0577 Fax 03-5125-0578】



○ 次号の「平和かわら版 No.632」は、平和新聞の発行に合わせて、8/15と8/25の合併号になります。

日本ユーラシア協会茨城県支部 第8回平和学習会

『チェルノブイリ支援の経験に学ぶ』

日時：2012年8月18日(土) 13時30分～16時30分

会場：水戸市国際交流センター(3階・多目的ホール)

水戸市備前町 TEL 029-221-1800

バス：泉町1丁目下車 京成東通り徒歩5分

資料代：300円

○映像学習

①「放射線内部被曝から子どもを守るために」

②「ATOMIC LIES(原子力の虚偽)」

○講演：「チェルノブイリ被曝支援から見てきた
フクシマ支援」

○講師：浅野真理さん(日本ユーラシア協会事務局長)

主催：日本ユーラシア協会茨城県支部

お問い合わせ：03-3420-3389(佐川) 029-224-7447(近藤)